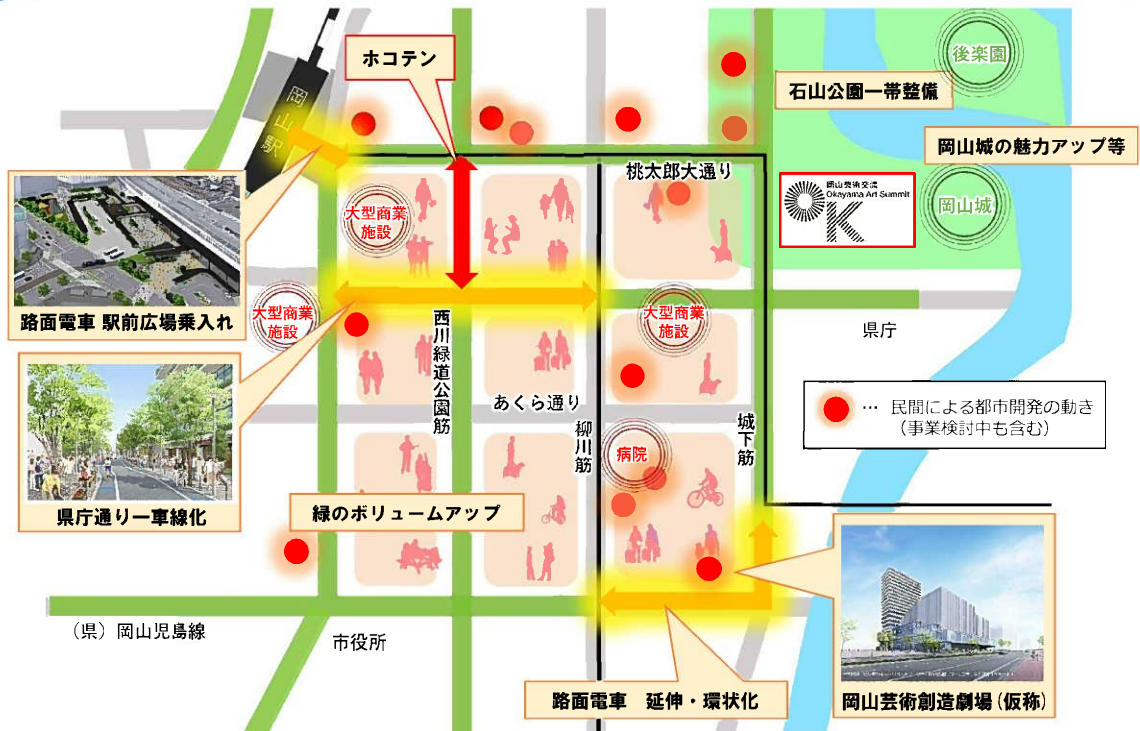


街を楽しむ

1

多様な都市機能が集積し賑わいや交流の拠点となる都心の魅力を高め、「回遊性が高く、居心地のよい歩いて楽しめるまちづくり」を推進



2

周辺部から都心へスムーズにアクセスするための公共交通ネットワークと周辺部における買物・通院等の日常生活を支える移動手段の確保



都心にお住まいの方々のみならず、周辺部や市外から来られる方々にも岡山のまちを楽しんでもらえるよう都市づくりを推進し、市民生活の質や市全体の活力の向上を図る

令和2年度 子ども・子育て支援の充実

○人口減少、少子高齢化が進行する中、希望する誰もが安心して喜びを感じながら子どもを生き育てることができる環境づくりを力強く進めるため、子ども・子育て支援のさらなる充実を図ります。

○令和2年度においては、これまで重点施策として取り組んできた「待機児童対策」に加え、各種の子育て世代への意識調査で特にニーズの高い「経済的負担（教育費負担）の軽減」に着目した施策を展開します。

○子どもの貧困や児童虐待、教育における課題などの解決のため、新たな経済的な支援策※1をはじめ、子どもや保護者に寄り添った支援を行います。※1下で【経】と表示

○これまで市独自で行ってきた保育料軽減の額※2を上回る予算（約18億円）を、次の3つの分野に重点配分します。※2主に3～5歳児の保育料と授業料で約15億円（令和元年度ベース）

①待機児童対策

◆保育士確保（民間保育士の処遇改善2%→3%）

○保育の受け皿の整備

○幼児教育無償化の対象拡大【経】 ほか

③教育における子どもの健全育成支援

子どもたち一人ひとりの課題に応じた支援を行い、健全な育ちを支えます。

○特別支援教育支援員等の専門家や支援員の配置

○南部適応指導教室の整備 ほか

②困難を抱える子どもと保護者への支援

【貧困対策】

◆給付型奨学金制度の創設【経】

◆就学援助の拡充（給食費の全額支給）【経】

【児童虐待防止】

○保護者支援プログラムの導入 ほか

重点
配分

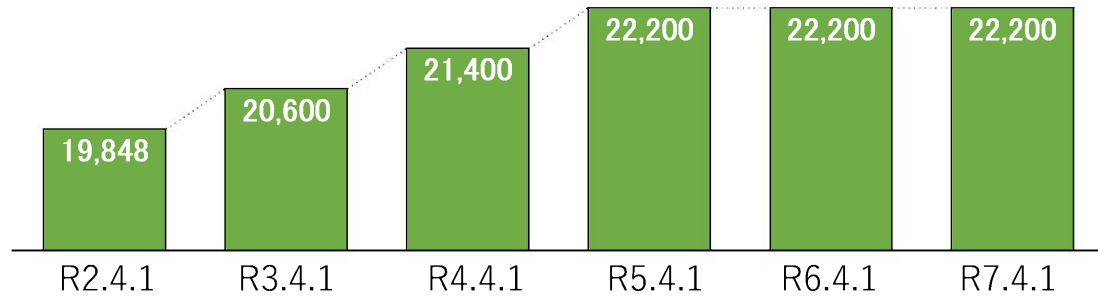
新規・拡充分
約18億円※3を確保

※3一般財源と地方債のうち交付税算入分を除いた地方負担分を合わせた額。

令和2年度の保育士確保対策

◆子ども・子育て支援事業計画(R2-R6)における受け皿の整備

令和2年4月(見込み)
 受け皿確保数 …19,848人分
 入園申込児童数 …18,946人
 (一次申込み)



事業年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
受け皿整備目標数(人分)※	800	800	800	-	-
受け皿拡大で必要となる保育士数(人)	125	125	125	-	-

保育士1人で児童6.4人を保育するものとして計算

※ R2年度整備目標の800のうち約700人分の確保に目処。R3年度以降の整備は4月の待機児童数等を見て判断する。

◆現時点での認可保育施設での保育士不足数 約120人 ⇒ 今後3年間で必要な保育士数 約500人

●保育士確保に向けた取組

●継続事業

- ①新採用の保育士等に対する奨学金の返済支援 18,000千円
(月10,000円を限度に3年間助成)
- ②保育士宿舍借り上げ支援事業 30,200千円
(月60,000円を限度に3年間助成、一部事業者負担)

●保育の受け皿の整備

3,888,081千円

- ・私立保育所の施設整備補助(新設4ヶ所、老朽改築6ヶ所) 371人分
- ・市立幼稚園の社会福祉法人への移管(3ヶ所) 163人分

※その他、小規模保育事業や公立認定こども園の整備等による定員増を含め、R2年度整備目標の800のうち約700人分の確保に目処

●令和2年度拡充事業

- ③民間保育士の処遇改善 320,000千円
(給与上乗せを約2%→3%(約9,000円)に拡充)
- ④私立園保育支援者の配置助成 44,000千円
(民間保育士等の業務負担軽減のため保育支援者を配置する経費の助成)
- ⑤認可外登録保育士施設運営費助成 54,000千円
(うち保育従事者の有資格者を1/2以上配置する場合上乗せ 37,000千円)
- ⑥私立幼稚園助成 10,200千円
(うち預かり保育を推進する事業に対し加算 1,800千円)

子どもの貧困対策～生活困窮家庭の教育費負担の軽減～

奨学金給付事業【新規】

131,650千円

岡山っ子育成局こども福祉課

生活困窮世帯の高校生への給付型奨学金を創設

家庭の経済的状況で、高等学校等への進学・卒業をあきらめることがないよう、奨学金を給付し支援します。

- **返還不要**の給付制度です。
- **人数制限設けず**、市民税非課税世帯（生活保護世帯除く）すべての高校生に給付します。
- **成績要件設けず**、意志あるすべての高校生を対象とします。
- **他の奨学金制度との併給可**で減額されません。

貸与型
奨学金・入学一時金

給付型
年額60,000円
(通信制37,000円)

就学援助費等支給事業【拡充】

849,000千円

教育委員会事務局就学課

就学援助費の学校給食費全額支給

保護者の経済的負担を軽減し、子どもたちが安心して勉強できるよう、就学援助費のうち学校給食費について、半額支給を全額支給（実費支給）に増額します。

○就学援助とは、低所得世帯等に対して、公立小・中学校での学習に必要な学用品費や学校給食費等の一部を援助する制度です。
(現在、約15%の児童生徒が受給)

学校給食費
半額支給

学校給食費
全額支給
(実費支給)

直面する困難を解決し、世代を超えて連鎖させない（「岡山市子どもの貧困対策推進方針」）

～教育における子どもの健全育成支援～

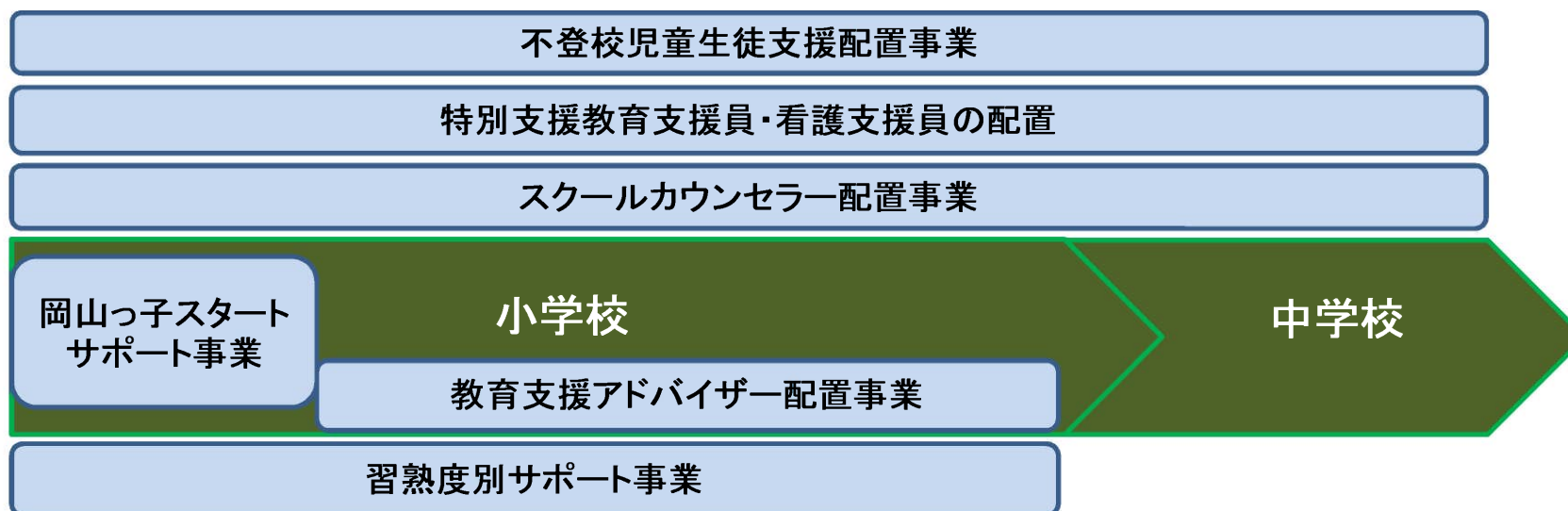
現状と課題

- 不登校児童生徒の増加
- 暴力行為の発生率
19件/1000人（中）
- 支援が必要な児童生徒の増加

方針

人権の尊重を土台とし、日常の活動すべてを通して行う生徒指導の充実、すべての教職員で行う特別支援教育の推進を図ります。
また、学級集団づくりや、思いやりの心の育成、規範意識の向上等に取り組みます。
専門家や支援員の配置等、子どもたち一人一人の課題に応じた支援を行い、健全な育ちを支えることができる教育環境の充実を図ります。

◇専門家や支援員の配置



◇南部適応指導教室の整備

新規





岡山のまちをみんなで健康に！
【おやかまケンコー大作戦】
参加者・ポイント付与店舗拡大
とジム体験会や新たな健康的な
弁当などヘルスケアメニューの
追加
参加者 9,200人→15,000人
ポイント付与店 150店→180店



2030年

PHO
実現

健康寿命延伸

生涯活躍社会

健康が身近に

現状・将来の
リスクを知る

いつまでもいきいき

早期発見で介護リスクを軽減
【フレイル対策】
フレイルチェックを補助する
市民サポーターの養成
出張チェックの拡大
チェック実施者
2,500人→5,000人



AIからはじまる未来の健康
【AIを活用した健康見える化】
イラストを多用した分かりやすいア
プリ画面へ改修
参加対象者の拡大(生活習慣病予
備群を対象に追加)
アプリ利用 37人→300人



高齢者の活躍を応援
【生涯活躍就労支援】
民間が持つネットワー
クを活用した就労先の拡大
意欲ある高齢者の就労・社
会参加の実現
150件→380件

介護が必要でも就労活動
【総合特区高齢者活躍推進事業】
介護保険サービスの中での要介護
者等の就労活動を可能とする制度
の実現を目指す



自主防災組織等育成事業(結成助成金)

- ◆ 自主防災組織は地域防災の要であり、令和2年度も引き続き結成促進に取り組んでいきます。
- ◆ 活動準備助成金等は令和1年度と同様に継続します。

◎結成のための助成金 113,467千円

避難活動準備助成金 108,667千円

- 対象団体：自主防災組織を未結成の単位町内会 643団体
- 助成内容：組織の活動に必要な資機材の購入等に要する経費
- 助成額：組織へ一定額 + 世帯数に応じた額
(組織割：一律10万円、世帯割：世帯数×500円)

学区(地区)連絡調整助成金 4,800千円

- 対象団体：防災組織を未結成の連合町内会 16団体
- 助成内容：地域の安全確保や避難場所に必要な資機材の購入等に要する経費
- 助成額：一律30万円

★自主防災組織結成困難 643 町内会 (R1.12.未現在)

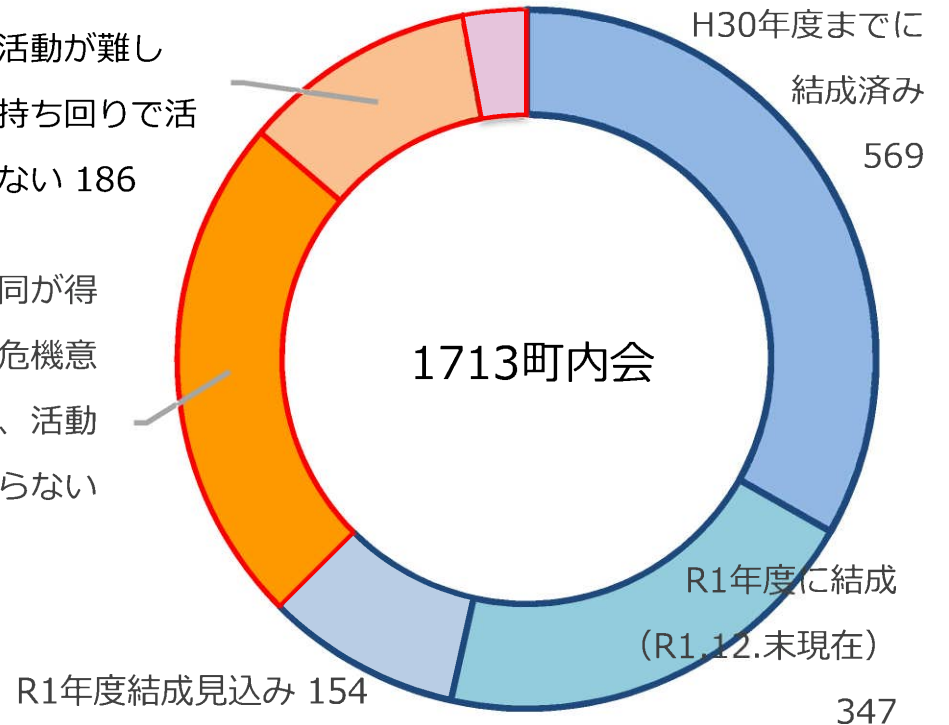
○ 未結成の単位町内会へは、それぞれの事情に応じた対応をしていきます。

- 結成の賛同が得られない、防災意識が少ない、活動内容がわからない町内会
 - 全戸配布予定の小学校区別ハザードマップ等で、各町内会の危険箇所を再認識いただく
 - 自主防災組織に求める活動が、災害時に地域の全員が安全に避難できる仕組みの構築に限定していることを丁寧に説明
- 高齢世帯が多い、世帯数が少なく活動が難しい、役員が持ち回りで活動が継続しない町内会
 - 連合町内会の自主防災組織で避難の体制づくりを連合町内会に依頼。

★高齢世帯が多い、世帯数が少なく活動が難しい、役員が持ち回りで活動が継続しない 186

★結成の賛同が得られない、危機意識が少ない、活動内容がわからない 407

★連絡未了 50



新たな雇用と活力を生む戦略的な産業振興

新事業の創出を推進

「おこやま・スタートアップ支援拠点」支援事業 [継続]

○創業・起業の裾野を広げるため、令和元年8月に開設した「ももたろう・スタートアップカフェ」を拠点として、市内外の多様な方々の創業・起業に向けたステップアップを支援

○支援拠点の事業内容

- (1) 創業・起業関心層の集積
 - ・起業家等の講演、ビジネスアイデアの発表など開催
- (2) ステップアップへの継続支援
 - ・ビジネスプランコンテストをマイルストーンに活用し、スケジュール感をもった創業・起業に向けた取り組みを支援
- (3) コミュニティ活動の支援
 - ・自発的な交流活動を支援

労働生産性向上と競争力強化のための先端技術導入支援

IoT・AI・ロボット等先端技術導入支援事業 [新規]

○人手不足・労働生産性向上に対応するため、IoT・AI・ロボット等の先端技術を導入しようとする企業を支援

- (1) 小規模事業者等への支援
 - ・専門家派遣による事前コンサルティング等の支援
 - ・コンサルティング後の本格導入経費への補助
- (2) 中小企業への支援
 - ・先端技術導入前の事前検証等経費への補助
 - ・事前検証等で選定した技術導入経費の補助

市内中小企業の円滑な事業承継を推進

事業承継支援事業 [新規]

○後継者問題が懸念される中、市内産業を維持するため、市内事業者同士の事業承継またはM&Aの実施にかかる取組を支援

- (1) 事業承継支援補助金
 - ・事業承継計画の策定等、M&A仲介委託等に係る経費の一部を補助
- (2) 事業承継支援融資
 - ・事業承継する際に必要な資金及び事業承継後の運転資金・設備資金にかかる資金繰りを支援

専門的な技術を持つ人材や若年層の働く場の創出を推進

企業立地推進事業 [拡充]

○専門的な技術を持つ人材や若年層の働く場を創出するため、「都市型サービス産業推進事業補助金」を「IT・デジタルコンテンツ産業等推進事業補助金(仮)」として補助制度を拡充

見直し内容

- ・IT(ソフトウェア業)に加え、デジタルコンテンツ産業(インターネット付随サービス、アニメーション制作業、デザイン業等)を対象に追加
- ・コールセンターを対象から除外

SDGsの達成に向けた取組

2030年に向けて国連で定められた世界共通の目標SDGsを達成するには、ESDが必要不可欠な要素となるため、岡山市がこれまで取り組んできたESD活動を一層推進し、持続可能なまちづくりを図ります。

ESD岡山アワードの実施

- ESDに取り組む優良事例を顕彰する「ESD岡山アワード」は、全世界を対象としており、自治体が行う顕彰事業としては他に類を見ない貴重な事業です。
(今年度のグローバル賞応募件数は94件)
- 岡山のESD活動を世界にアピールする絶好の機会であり、岡山が世界とつながる最も顕著な事業です。
- 国内外の優良事例から、岡山地域のESD活動へのヒントが得られるなど、持続可能なまちづくりにつながる事業です。



【ESDに取り組む岡山が世界とつながる事業です】

◆SDGs未来都市として、持続可能なまちづくりに繋がる様々な事業を実施し、SDGsの達成に貢献します。

環境活動・循環型社会構築の取組

廃棄物の減量化・資源化など、環境問題の解決に取り組みます。

《取組例》

- 市主催会議やイベントでのペットボトル飲料提供の原則廃止
- 家庭ごみ有料指定ごみ袋にバイオマスプラスチック導入



低炭素型の環境にやさしいまちづくりの取組

歩行者、自転車、公共交通優先の交通ネットワーク構築をはじめ、環境にやさしいまちづくりを推進します。

《取組例》

- 道路照明のLED化
- 街路樹のボリュームアップ



産業・農林業振興の取組

地域経済の活性化を図り、持続可能な農林業を振興していきます。

《取組例》

- 中小企業へIoT・AI等先端技術の導入支援



防災・市民主体のまちづくりの取組

災害に強い都市基盤の整備や防災力の強化とともに、市民主体による協働のまちづくりを推進します。

《取組例》

- ポンプ場や排水機場の整備(浸水対策)
- 自主防災組織の結成促進



教育の取組

子どもたちの学びを支援し、未来につながる人材を育成するとともに、誰一人取り残さない社会を目指します。

《取組例》

- 夜間教室の開設
- 給付型奨学金の創設、就学援助給食費実費支給



健康・福祉・生涯活躍の取組

健康寿命を延伸し、誰もが生涯にわたって活躍できる社会を目指します。

《取組例》

- おかやまケンコー大作戦の推進
- AIを活用した健康見える化

